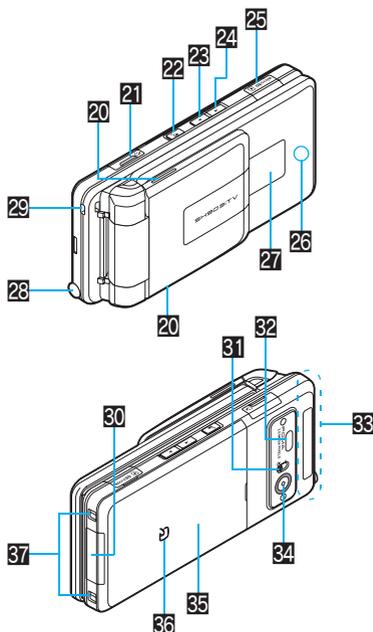
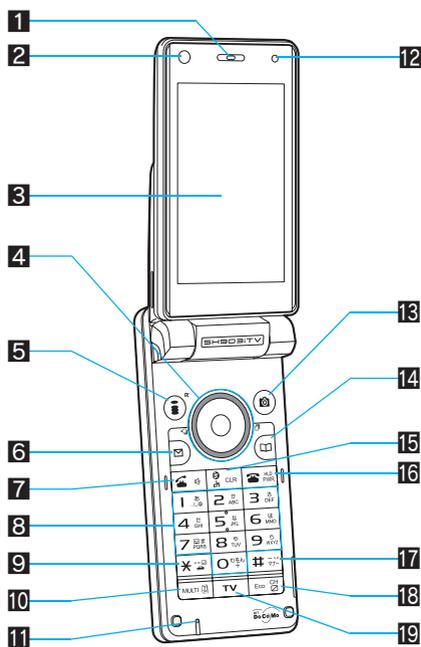


ご使用前の確認

● 各部の名称と機能	24
● ディスプレイの見かた	28
● メニューの選択方法	32
● 便利に使うためのサポート情報を表示する	<サポートブック> 35
● FOMAカードを使う	<FOMAカード> 36
● 電池パックの取り付けかた / 取り外しかた	39
● 携帯電話を充電する	40
● 電池残量の確認のしかた	<電池残量確認> 43
● 電源を入れる / 切る	<電源ON / OFF> 44
● 初期設定を行う	<初期設定> 44
● 日付・時刻を合わせる	<日時設定> 45
● 相手に自分の電話番号を通知する	<発信者番号通知> 46
● 自分の電話番号を確認する	<電話番号表示> 46

各部の名称と機能



本書で記載しているボタンは、実際のデザインとは異なる場合があります。

明るさセンサー部分について

省電力設定の明るさ調整(☞P.130、P.132)を「自動」に設定すると、周りの明るさを感じて自動的にディスプレイの照明の明るさやボタンのバックライトの照明を点灯させるかどうかを調整します。センサー部分(12)にシールなどを貼らないでください。明るさを検知できないことがあります。

1 受話口

- 相手の声がここから聞こえます。
- 待受中に伝言メモ / 音声メモの録音内容がここから聞こえます。

2 サブカメラ

自分を撮影(☞P.168)したり、テレビ電話時(☞P.48)に自分側の映像を相手に送信するときに使用します。

3 メインディスプレイ(☞P.28)

4 マルチガイドボタン(4方向ボタン) & 決定ボタン(☞P.27)

- TOPメニュー、リダイヤル、着信履歴、ショートカットメニュー、アクティブメーカー(☞P.365)を表示 / 選択するときや操作を実行 / 決定するときを押します。

- 待受画面で○を1秒以上押すと、まとめて簡単ロックを設定 / 解除します(☞P.152)。解除するときは、端末暗証番号の入力が必要です。
- 待受画面で○を1秒以上押すと、ICカードロックを設定 / 解除します(☞P.270)。解除するときは、端末暗証番号の入力が必要です。
- 待受画面で○を1秒以上押すと、受話音量を調節できます(☞P.119)。

5 iモード / 操作ガイダンス用ボタン(☞P.182)

- テレビ電話をかけた受け取りするときを押します(☞P.49、P.63)。
- iモードを利用するときを押します(☞P.182)。
- 画面左下の操作ガイダンスに表示される機能を実行するときを押します(☞P.27)。
- 待受画面で1秒以上押すと、iアプリ画面が表示されます(☞P.249)。

6 メール / 操作ガイダンス用ボタン

- メール機能を利用するときに押します ( P.214)。
- 待受画面で1秒以上押すと、メールの新規作成画面が表示されます( P.214)。
- 画面左下の操作ガイダンスに表示される機能を実行するときに押します( P.27)。
- 文字を入力中に大文字 / 小文字を切り替えます( P.411)。
- 文字入力画面で1秒以上押すと、定型文挿入画面が表示されます( P.412)。
- 2回押すと *i* モード問い合わせをします( P.201、P.225)。

7 開始 / ハンズフリーボタン

- 音声電話をかけるときや受けるときに押します。
- 音声電話の通話中に1秒以上押すとハンズフリーのON / OFFを切り替えます( P.51)。
- テレビ電話の通話中に押すとハンズフリーのON / OFFを切り替えます( P.80)。
- プッシュトーク通信中に押すとハンズフリーのON / OFFを切り替えます( P.86)。

8 ダイヤル / 文字入力ボタン ~ 、

- 電話番号を入力するときに押します( P.49)。
- 文字を入力するときに押します( P.408)。

9 * / 改行 / 公共モード (ドライブモード) ボタン

- [*] や [°] (濁点) [°] (半濁点) を入力したり改行するときに押します( P.409)。
- 待受画面で1秒以上押すと、公共モード (ドライブモード) を設定 / 解除します( P.68)。

10 MULTI / サポートブックボタン

- マルチアシスタント起動: アプリ実行中に押すと、電話帳やメールなど他の機能を利用することができます( P.364)。
- サポートブック表示: 待受画面で押すとサポートブック (内蔵) が表示されます( P.35)。
- ショートカットメニュー登録: 画面に  が表示されているときに1秒以上押すと、ショートカットメニューに登録できます( P.380)。

11 送話口

自分の声をここから伝えます。

12 明るさセンサー (P.130、P.132)

周囲の明るさを感知して自動的にディスプレイの照明の明るさやボタンのバックライトのON / OFFを調整します。

13 カメラ / 操作ガイダンス用ボタン

- カメラモードを利用するときに押します( P.166)。
- 画面右下の操作ガイダンスに表示される機能を実行するときに押します( P.27)。
- 待受画面で1秒以上押すと、データBOX画面が表示されます( P.296、P.305、P.311、P.354)。

14 電話帳 / 操作ガイダンス用ボタン

- 電話帳を利用するときに押します( P.96)。
- 待受画面で1秒以上押すと、電話帳登録画面が表示されます( P.98、P.103)。
- 画面右下の操作ガイダンスに表示される機能を実行するときに押します( P.27)。
- 入力する文字の種類を変更するときに押します( P.410)。
- 文字入力画面で1秒以上押すとインターネットに関連した定型文を利用できます( P.412)。

15 *i* チャンネル / クリア / *i* アプリ待受画面ボタン ()

- チャンネル一覧を表示するときに押します( P.209)。
- 入力した電話番号や文字などを削除するときに使います( P.410)。
- 前のメニューやページに戻るときに押します。
- *i* アプリ待受画面を設定しているときに押すと、*i* アプリが起動します( P.257)。

16 電源 / 終了 / 応答保留ボタン

- 電源を入れる / 切るときに2秒以上押します( P.44)。
- 通話や *i* モードを終了するとき、および着信時の応答を保留するときに押します( P.67)。
- 待受画面にGIFアニメーション、Flash画像を設定しているときに押すと、再生 / 一時停止できます。*i* モーションを設定しているときに押すと、再生 / 停止できます( P.126)。

17 # / マナーモード / カメラ切替ボタン

- [#] や [-] (長音) [、] (読点) [。] (句点) [!] (感嘆符) [?] (疑問符) [・] (中点) を入力するときに押します。
- 待受画面で1秒以上押すと、マナーモードを設定 / 解除します( P.123)。
- 撮影時はメインカメラとサブカメラを切り替えます( P.168、P.171)。

18 節電モード(Eco)/プライベートフィルタ /チャンネルボタン(Eco)

- 待受画面で押すと、節電モード(Eco)に設定できます。すでに節電モード(Eco)に設定していた場合は、省電力設定画面が表示されます(☞P.130)。
- 1秒以上押すと、プライベートフィルタの設定/解除を切り替えます(☞P.142)。
- マルチウインドウでワンセグ視聴中は、チャンネルを順送りします(☞P.276)。

19 テレビボタン(TV)

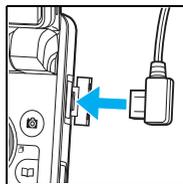
- ワンセグを起動するときに押します(☞P.275)。
- 待受画面で1秒以上押すと、ワンセグメニュー画面が表示されます(☞P.274)。
- マルチアシスタントを使ってワンセグと他の機能を同時に利用中に押すと、ワンセグと他の機能の表示を切り替えます(☞P.278)。

20 スピーカ

- 着信音などが鳴ります。
- 音声電話/テレビ電話/プッシュトークのハンズフリー通信時に相手の声を聞くことができます。

21 イヤホンマイク端子(☞P.386)

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)などを接続します。イヤホンジャック変換アダプタ(別売)を使用すると、従来のスイッチ付イヤホンマイクなども利用できます。



22 プッシュトークボタン(P)

- プッシュトーク電話帳を利用するときに押します(☞P.89)。
- プッシュトーク発信するときに使用します。プッシュトーク通信中に、話をしたいときに押したまま使用します(☞P.86)。
- 1秒以上押すと、サイドボタン操作をロック/解除できます(☞P.153)。

23 音量UPボタン(A)

- FOMA 端末を閉じた状態でのプッシュトーク通信中に、受話音量を上げることができます(☞P.67)。
- ワンセグ視聴中に音量を上げることができます(☞P.276)。
- FOMA 端末を閉じた状態で押すと、サブディスプレイに i チャネルテロップが表示されます。
- FOMA 端末を閉じた状態で音楽再生中に、音量を上げることができます。1秒以上押すと、前の曲に戻す/頭出しができます(☞P.355、P.359)。

24 音量DOWNボタン(V)

- FOMA 端末を閉じた状態でのプッシュトーク通信中に、受話音量を下げるができます(☞P.67)。
- ワンセグ視聴中に音量を下げるができます(☞P.276)。
- FOMA 端末を閉じた状態で音楽再生中に、音量を下げるができます。1秒以上押すと、次の曲を再生することができます(☞P.355、P.359)。

25 microSDメモリーカードスロット(☞P.319) microSDメモリーカードを挿入します。

26 着信ランプ/充電ランプ/撮影ランプ

- 電話がかかってくる点滅します(☞P.138)。
- 充電中は点灯します(☞P.40)。
- カメラ起動時や撮影中に点灯します(☞P.166、P.167、P.169)。

27 サブディスプレイ(☞P.28)

28 TVアンテナ(☞P.273)

ワンセグを受信するときや、FMトランスミッタ機能を利用するときに使います。

29 ストラップ取付口

市販のストラップを取り付けるときは、FOMA 端末を閉じた状態で取り付けてください。

30 外部接続端子

ACアダプタ/DCアダプタ(☞P.41)、FOMA USB接続ケーブル(別売)など外部機器を接続するための端子です。

31 接写レバー(☞P.170)

カメラ撮影の接写モードと通常モードを切り替えます。

32 赤外線ポート(☞P.335)

赤外線通信や、赤外線リモコンを利用するときに使います。

33 FOMAアンテナ

アンテナが内蔵されています。

34 メインカメラ

周囲を撮影(☞P.162)したり、テレビ電話時(☞P.48)に周囲の映像を相手に送信するときに使います。

35 リアカバー(☞P.39)

36 FeliCa マーク(☞P.263)

ICカードが搭載されています(取り外すことはできません)。FeliCa マークを読み取り機にかざしておサイフケータイとして使います。

37 充電端子(☞P.42)

卓上ホルダで充電するための端子です。

FOMA 端末の開きかた

FOMA 端末を利用するときは、FOMA 端末を開くか(通常ポジション)、サイクロイドポジションにします。

- 携帯するときは、操作 1 の図のように FOMA 端末を閉じておくことをおすすめします。

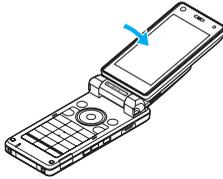
通常ポジション

1



両手で持って軽く開く。

2



ディスプレイを最後まで開く。

サイクロイドポジション

待受画面などでサイクロイドポジションにすると、自動的にワンセグが起動します。

1



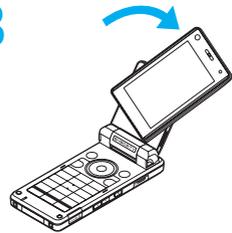
両手で持って軽く開く。

2



ディスプレイを途中で止まる位置まで開く。

3



ディスプレイを右に90度回転させる。

4



お知らせ

- FOMA 端末のディスプレイを回転させるときは、左回りに回転させたり90度以上回転させないでください。
- サイクロイドポジションで通話するときは、必ず平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)を利用するか、**ハンズフリー**を利用してください。受話口で通話するときは、必ず通常ポジションにしてください。

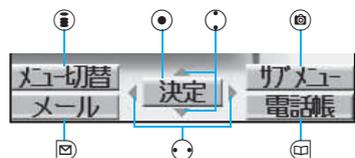
マルチガイドボタンの操作方法と操作ガイダンスの選択方法

マルチガイドボタンの操作方法

画面に表示されているメニューの選択や決定には、マルチガイドボタン(4方向ボタン \odot & 決定ボタン \ominus)を使います。 \odot でカーソルを移動させ、 \ominus で決定します。

操作ガイダンスの選択方法

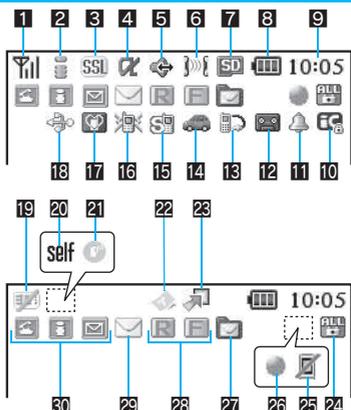
画面下部に表示される操作ガイダンスのメニューはそれぞれに割り当てられたボタンを使って実行することができます(場面によって割り当てられる機能が異なります)。



ディスプレイの見かた

電源を入れたときや機能の設定中などに、現在の状態を確認できます(メインディスプレイ表示 / サブディスプレイ表示の順で記載しています)。いずれかのボタンを押すと、一定時間ディスプレイの照明が点灯します。お買い上げ時は、[10秒]に設定されています(☞P.130)。

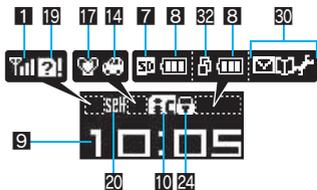
ディスプレイ上部に表示されるマーク



ディスプレイ下部に表示されるマーク



サブディスプレイに表示されるマーク



1 電波状態表示

	電波の強さの目安
	強 ←→ 弱

● [圏外] が表示されているときは、サービスエリア外、または電波の届かない場所にあります。電波マークは変更できます(☞P.133)。

2 i モード / フルブラウザが表示(☞P.182、P.289)

	i モード / フルブラウザの状態を表示
--	----------------------

3 SSL表示(☞P.183)

	SSL対応サイト表示中 SSL対応インターネットホームページ表示中
--	--------------------------------------

● マルチアシスタント動作時に表示されている場合は、マルチアシスタントを利用して i モード / フルブラウザ / i アプリ / ソフトウェア更新を実行中です。

4 i アプリ表示(☞P.249)

	i アプリ実行中 i アプリ待受画面実行中
	i アプリ待受画面設定中
	i アプリDX起動中 i アプリDX待受画面起動中
	i アプリDX待受画面設定中

i アプリが待受画面として表示されますが操作できない状態です。

5 ハンズフリー表示(☞P.51、P.79)

	ハンズフリー通話中
	ハンズフリー対応機器接続中

● ハンズフリー表示が表示されているときは、未読トルカがあるときでも、トルカ表示は表示されません。

6 赤外線通信 / 外部機器通信中表示

	赤外線通信機能で他の機器とデータ通信中(☞P.333) 赤外線リモコン送信中(☞P.337)
	外部機器を接続し、パケット通信中
	外部機器を接続し、パケットデータ送受信中
	外部機器を接続し、64Kデータ通信中

7 microSDメモリーカード表示(☞P.318)

	microSDメモリーカードを挿入中
	microSDメモリーカード内のデータを参照中

8 電池残量 / 充電中表示 (☎ P.43)

 / 	電池残量の表示
 / 	充電時の表示

- 電池マークは変更できます (☎ P.133)。

9 時計表示 (☎ P.45)

設定されている時刻を表示します。

10 ICカードロック表示 (☎ P.270)

 / 	ICカードロック中
---	-----------

11 アラーム(アラーム / スケジュール / ToDoリスト / 視聴予約 / 録画予約)表示 (☎ P.280、P.369、P.373、P.378)

	スケジュールアラーム設定中 ToDoアラーム設定中 アラーム設定中 視聴予約アラーム設定中 録画予約アラーム設定中
---	---

当日にアラームが設定されている場合のみ表示されます。

12 伝言メモ表示 (☎ P.71)

	伝言メモ設定中
---	---------

- 伝言メモが録音 / 録画されているときは、両方の件数を合わせ、[]-[]と表示されます。音声伝言メモ3件とテレビ電話伝言メモ2件が録音 / 録画されると、[]と表示されます。

13 イヤホンマイク接続表示 (☎ P.388)

	平型スイッチ付イヤホンマイク (別売) 接続中 (音声電話 / テレビ電話のオート着信設定時) / ブッシュトークのオート着信設定中
---	--

- ブッシュトークのオート着信設定中はスイッチ付イヤホンマイクを接続してなくても表示されます。

14 公共モード(ドライブモード)表示 (☎ P.68)

 / 	公共モード(ドライブモード)設定中
---	-------------------

15 サイレント表示 (☎ P.118)

	音声電話着信音 サイレント設定中
---	------------------

16 バイブレータ表示 (☎ P.121)

	着信バイブレータ設定中
---	-------------

17 マナーモード表示 (☎ P.123)

 / 	マナーモード設定中
---	-----------

18 USBモード表示 (☎ P.327)

	FOMA USB接続ケーブル(別売)接続中
--	-----------------------

19 FOMAカードエラー表示

 / 	FOMAカードが挿入されていないとき、またはFOMAカードに異常があるときに表示
 / 	FOMAカード以外のカードを挿入したときに表示

20 セルフモード表示 (☎ P.150)

 / 	セルフモード設定中
---	-----------

- 電話やブッシュトークの発信、着信、iモードメール / SMSの送受信、iモード、赤外線通信の機能を使えないようにしたときに表示します。

21 ブッシュトーク表示 (☎ P.85)

	ブッシュトーク通信中
---	------------

22 トルカ表示 (☎ P.266)

	未読トルカあり
---	---------

23 ショートカットメニュー表示 (☎ P.380)

	ショートカットメニューに登録できるときに表示
---	------------------------

24 制限表示 (☎ P.148、P.154)

 / 	シークレットモード
	シークレットデータ編集集中
	ダイヤル発信制限中
 / 	オールロック中
 / 	機能別ロック中
 / 	ダイヤル発信制限と機能別ロックを設定中
 / 	シークレットモードと機能別ロックまたはダイヤル発信制限を設定中
 / 	ボタン操作無効設定中

25 プライベートフィルタ表示 (☎ P.142)

	プライベートフィルタ設定中
---	---------------

26 ワンセグ録画中表示 (☎ P.279、P.284)

	ワンセグ録画中
---	---------

- ワンセグ録画中表示が表示されているときは、プライベートフィルタが「ON」のときでも、プライベートフィルタ表示は表示されません。

27 i モードメールセンター保管状態表示 (P.223)

	センターにメールを保管中
	センターに保管中のメールがいっぱい

28 メッセージR / Fアイコン表示 (P.200)

		メッセージR / Fの受信状態を表示
		メッセージR / Fの保管状態を表示

- センター保管中でも表示されないことがあります。

29 i モードメール / SMS受信表示 (P.223)

	i モードメール / SMSの受信状態を表示
	受信メールを保存するメモリの状態を表示

30 マルチタスク表示 (P.364)

起動中の機能を表示します。

- 2つ以上の機能が起動中の場合サブディスプレイにも表示されます。

	4つ以上のアプリが起動中		電話帳
	テレビ電話		カメラ (静止画)
	音声電話		カメラ (動画)
	プッシュトーク / プッシュトーク電話帳		バーコードリーダー
	モデム通信中 (データ通信中に表示)		ボイスレコーダー
	ソフトウェア更新中		スケジュール
	赤外線受信		ToDo
	i アプリ		テキストメモ
	i モード		電卓
	フルブラウザ		ブックリーダー
	i チャネル		トルカ
	メール / SMS / i モード問い合わせ		アラーム
	メール / SMS 作成中		タイマー
			microSD管理
			各種設定
			伝言メモ・音声メモ
			リダイヤル表示中

	ワンセグ		ドキュメントビューア
	メッセージR / F		着信履歴表示中
	SDオーディオ		自局電話番号表示中
	データBOX		

31 操作ガイダンス

、、、、などのボタン操作で利用できる機能を表示します。

32 操作中表示

メインディスプレイに待受画面以外を表示させたままFOMA端末を閉じると、サブディスプレイに表示される場合があります。メインディスプレイに待受画面を表示すると表示は消えます。

	メインディスプレイに待受画面以外を表示中
--	----------------------

その他のマークについて

次の機能をご利用時に表示されるマークについては、各機能のページを参照してください。

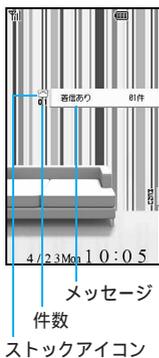
- テレビ電話 (P.48)
- リダイヤル / 着信履歴 (P.53 ~ P.55)
- 電話帳 (P.97 ~ P.99)
- カメラモード (P.164 ~ P.166)
- メッセージR / F (P.200 ~ P.202)
- メール / SMS (P.229 ~ P.231)
- メール受信 / 送信履歴一覧・詳細画面 (P.235)
- トルカ (P.266)
- データBOXのマイビクチャ (P.297 ~ P.298)
- データBOXのi モーション (P.307 ~ P.308)
- データBOXのメロディ (P.317)
- ワンセグ (P.276)

お知らせ

- FOMA端末上では、microSDメモリーカードは [microSD または SD] と表示されます (P.318)。
- 本書で記載しているディスプレイの表示は、一部変形・省略しているものもあります。
- FOMA端末のディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られておりますが、ごくまれに点灯しないドット (点) や常時点灯するドット (点) が存在する場合があります。故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- サブディスプレイの表示時間は**照明時間設定**に従います。

ストックアイコンからお知らせの内容を確認する

かかってきた電話に出られなかったときや新着メールがあるときなどに、[着信あり]や[新着メールあり]などのメッセージとストックアイコンを表示してお知らせします。待受画面でストックアイコンを選び、お知らせの内容を確認することができます。



■ ストックアイコン

アイコン	メッセージ	内容
	着信あり	かかってきた電話に出られなかったときに表示されます。着信履歴一覧画面が表示されます(P.71)。
	新着メールあり	新着の i モードメールやSMSがあるときに表示されます。受信BOX のフォルダ一覧画面が表示されます(P.223)。
	新着トルカあり	新着トルカがあるときに表示されます。トルカ一覧画面が表示されます(P.266)。
	留守録音あり	留守番電話サービスセンターに伝言メッセージが録音されたときに表示されます。留守番電話サービスメッセージ確認画面が表示されます(P.393)。
	伝言メモあり テレビ伝言メモあり	伝言メモが録音されたときに表示されます。伝言メモ一覧画面が表示され、伝言メモを再生できます(P.74)。
	TOPメニュー	TOPメニューを表示します(P.33)。

1 待受画面にストックアイコンが表示されているときに、○を押す。



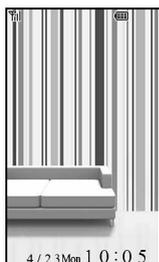
- ズームメニューにしているときは、表示されるストックアイコンのメッセージが一部異なります。
- 待受画面に設定している i モーションの再生中や、i アプリ待受画面実行中は、ストックアイコンが表示されません。

2 ○でストックアイコンを選んで○を押す。

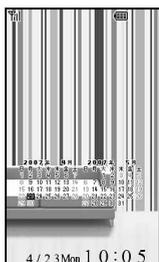
- お知らせの内容を確認できます。
- 内容を確認するとストックアイコンとメッセージは消えます。

ディスプレイの表示を切り替える

カレンダー表示を設定しているときに待受画面で を押すと、待受画面表示とカレンダー表示が切り替わります(P.126)。



待受画面表示



カレンダー表示の例
(2ヶ月下表示)

- [1ヶ月(大)]を設定しているときは、スケジュールが設定されている日付の右側にアイコンが表示されます。

メニューの選択方法

機能の設定や登録は、メニューを表示させてから行います。

- メニューを表示させるには次の方法があります。
 - 機能番号を入力して機能呼び出す(P.32)
 - TOPメニューから順に機能を選択する(P.33)
 - ショートカットメニューから機能を選択する(P.38)
 - よく使う機能を大きな文字表示で選択する(ズームメニュー) (P.34)
 - 操作ガイダンスに表示されるサブメニューから機能を選択する(P.35)
- 本書では、メニューを選択する操作は機能番号を入力する方法を基準に説明しています。
- TOPメニュー、ショートカットメニュー、ズームメニューはメニュー表示中に [メニュー切替] を押して順に切り替えることができます。待受画面で [MENU] を押したときは、前回と同じメニューが表示されます。
- 待受画面に [MENU] と [MENU] [MENU] [MENU] [MENU] [MENU] のいずれかが表示されている場合は、 [MENU] を押してから [MENU] を選んで [MENU] を押してください。
- 機能を選び直すときは、 [戻る] を押すと1つ前の画面に戻ります。

機能番号を入力して機能呼び出す

機能番号を入力すると、すばやく目的の機能呼び出すことができます。

機能番号の最初の番号は、各種設定が1～8、データBOXが91、LifeKitが92、メディアツールが93となっています。

- ショートカットメニュー、ズームメニューのとき、機能番号を入力して機能呼び出すことはできません。

待受画面で [MENU] を押し、機能番号を入力します。さらに [MENU] で機能を選んで [MENU] を押します。

例:機能番号[911]でマイピクチャ(本体)を呼び出し、[カメラ]内の静止画を表示する



TOPメニューから機能を選択する

9つのアイコンに分類されたメニューから機能の利用や設定を行うことができます。

- メニューを選んで機能呼び出す場合は、P.418～P.425を参照してください。
- アイコンは変更できます(アイコン画像設定(P.134))。

待受画面で \odot を押し、 \odot で目的のメニューやアイコンを選んで \odot を押します。さらに \odot で機能を選んで \odot を押します。

例:TOPメニューから[マイピクチャ(本体)]を呼び出し、[カメラ]内の静止画を表示する



待受画面



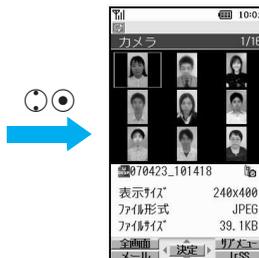
TOPメニューを表示



[データBOX]を表示



[マイピクチャ(本体)]を表示



[カメラ]を表示

お知らせ

- TOPメニュー、iモードメニューやメールメニューのメニュー用画像を変更することができます(P.134、P.136)。

ズームメニューから機能を選択する<ズームメニュー>

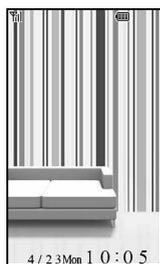
ズームメニューとは、よく使う機能を見やすく大きい文字で表示したメニューです。ズームメニューを使うと、大きい文字表示で基本的な操作ができます。

お買い上げ時は、待受画面で①を押し、②[メニュー切替]を2回押すとズームメニューが表示されます。③で機能を選んで④を押します。

メニュー	機能	表示される画面	ページ
電話	電話帳の表示	電話帳検索画面	P.107
	リダイヤル	1件表示画面	P.53
	着信履歴	1件表示画面	P.54
	伝言メモ	録音 / 再生 / 機能別 ロックの選択画面	P.74
	電話帳の登録	電話帳入力画面	P.102
	自分の電話番号	電話番号表示画面	P.46
メール	メールの作成	メール作成画面	P.214
	メールの受信	iモード問い合わせ	P.225
	全受信メール	受信BOX	P.229
	全送信メール	送信BOX	~
	全未送信メール	未送信BOX	P.231
iモード	i Menu	i Menu	P.182
	全Bookmark表示	Bookmark一覧画面	P.189
	画面メモの表示	画面メモ一覧画面	P.191
	ラストURL	ラストURL表示画面	P.184
カメラ	写真を撮る	静止画撮影画面	P.167
	写真を見る	データBOXのマイ ピクチャ(本体)の フォルダー一覧	P.296
	映像を撮る	動画撮影画面	P.169
	映像を見る	データBOXの iモーション(本体) のフォルダー一覧	P.305
	バーコード リーダー	バーコード リーダーモード	P.176

メニュー	機能	表示される画面	ページ
設定	着信音の設定	着信音量 / 着信音 / メール着信音量 / メール着信音の選択画面	P.116 P.118
		待受画面の設定	待受画面設定画面
	通話時間 / 料金	通話時間 / 料金確認画面	P.384
	留守番電話	留守番電話設定画面	P.392
便利機能	ボイスレコーダー	ボイスレコーダー	P.338
	スケジュール	カレンダー画面	P.371
	電卓	電卓	P.383
	ブックリーダー	ブックリーダー フォルダー一覧画面	P.347
	アラーム	アラーム登録画面	P.369
	テキストメモ	テキストメモ一覧画面	P.385

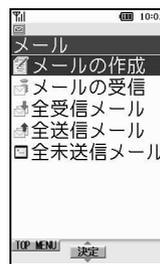
- ズームメニューにしているときは、待受画面で①、②、③を押すとズームメニューのiモードメニュー、メールメニュー、電話帳検索画面が表示されます。



待受画面



ズームメニュー画面



[メール] を
選んだ場合

- 操作ガイダンスに「TOP MENU」が表示されているときに、④を押すとTOPメニューが表示されます。
- ズームメニュー画面で⑤[サポート]を押すと、サポートブックが表示されます。

サブメニューから機能を選択する

操作ガイドンスに「サブメニュー」が表示されているときは、**Ⓜ**を押すと、その画面で使用できる機能（サブメニュー）が表示されます。

サブメニューに複数のページがある場合は、**⌂**でページを切り替えます。

本書では、サブメニューを選択する操作は機能番号で入力する方法で説明しています。

ただし、機能番号のないサブメニューもあります。そのときは、**⌂**で機能を選んで**Ⓜ**を押してください。

例:画像一覧画面の見かたを「16分割」に切り替えた場合



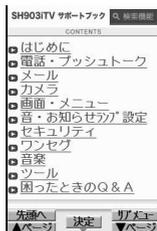
サポートブック

便利に使うためのサポート情報を表示する

ブックリーダー機能を利用した、FOMA端末上の簡単な操作ガイドです。FOMA 端末の操作方法がわからないときに利用してください(**☎**P.347)。

マルチアシスタント機能を使ってメールの作成などの操作中に **Ⓜ**を押して、サポートブック(内蔵)を呼び出すこともできます(**☎**P.364)。

- すばやく使いこなすためのコツや、知っておくと便利な機能の説明が表示されます。
- サポートブックで調べた機能を直接起動することもできます。

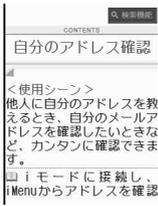


例:自分のアドレスを確認するには

1 待受画面で **Ⓜ**を押し、[**✉**メール]を選んで**Ⓜ**を押す。

- ズームメニュー画面で**Ⓜ**[サポート]を押しても、サポートブックが表示されます。

2 [▶自分のアドレス確認]を選んで●を押す。



内容表示画面

- タイトルの下に説明文が表示されます。

関 連 操 作

サポートブックから機能を起動する

サポートブックの内容表示画面で起動項目を選ぶ▶●▶[はい]▶●

お知らせ

- サポートブック以外の機能を同時に使用している場合、サポートブックから機能を起動することはできません。

FOMAカード

FOMAカードを使う

FOMAカードは、お客様の電話番号などの情報が記録されているICカードです。FOMAカードには、電話帳のデータやSMSを保存できます。FOMAカードを差し替えることにより、用途に合わせて複数のFOMA端末を使い分けることができます。

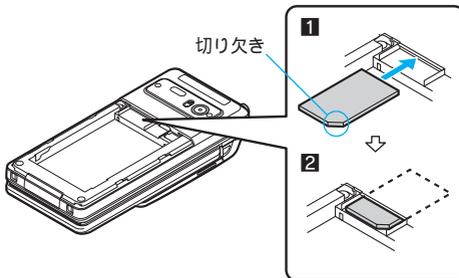
- FOMAカードを取り付けないと、FOMA端末で音声電話やテレビ電話、プッシュトーク通信、i モード、i チャネル、i モードメールやSMSの送受信、メッセージR / F 受信、データ通信などの通信機能を利用できません。また、ワンセグを視聴することもできません。

FOMAカードの取り付けかた / 取り外しかた

P.44「電源を切る」の操作 1 を参照して電源を切ってから背面を上向きにして電池パックを取り外し、FOMAカードの取り付けや取り外しを行ってください。

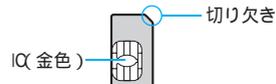
取り付けかた

FOMAカードを取り付けるときは、FOMA端末を閉じてから両手で持って行ってください。



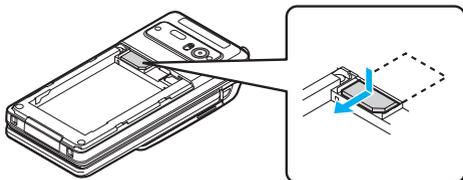
1 FOMAカードのIC面を下に向けて左図の向きでセットする(1)。

- 2の位置まで押し込んでください。



取り外しかた

FOMAカードを取り外すときは、FOMA端末を閉じてから両手で持って行ってください。



1 左図のように**FOMAカード**を上から押しながまますぐ引き抜く。

- 取り外す際は、FOMAカードが落ちないようにご注意ください。

お知らせ

- 無理に取り付けようとしたり、取り外そうとするとFOMAカードが破損するおそれがありますので、ご注意ください。
- FOMAカードの詳しい取り扱いについては、FOMAカードの取扱説明書を参照してください。
- FOMAカードを他のiチャンネル対応端末に差し替えた場合、**iチャンネルテロップ**は表示されません。最新の情報を受信するか、チャンネル一覧を表示すると、iチャンネルテロップが自動的に表示されます。
- 取り外したFOMAカードは、なくさないようにご注意ください。
- FOMAカードのIC部分が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがありますので、ご注意ください。

FOMAカードの暗証番号について

FOMAカードには「PIN1コード」、「PIN2コード」という2つの暗証番号があります。

ご契約時はどちらも「0000」に設定されていますが、4～8桁の任意の数字に変更できます(P.147)。

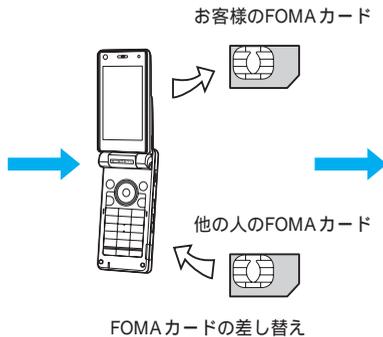
FOMAカード動作制限機能について <FOMAカード動作制限機能 >

FOMA端末には、お客様のデータやファイルを保護するためのセキュリティ機能として、FOMAカード動作制限機能が搭載されています。

- FOMA端末にFOMAカードを挿入した状態で、次のいずれかの方法でデータやファイルを取得したり、iアプリを実行したりすると、取得したデータやファイルにはFOMAカード動作制限機能が自動的に設定されます。
 - サイトやインターネットホームページから画像やメロディ、PDFなどのファイルをダウンロードしたとき
 - サイトやインターネットホームページを画面メモとして保存したとき
 - ファイルが添付されているiモードメールを受信したとき
 - iアプリを実行したとき
- FOMAカード動作制限機能が設定されたデータやファイル、ソフトは、取得時に挿入していたFOMAカードが挿入されているときのみ、表示 / 再生 / iモードメールへの添付 / ソフトの起動 / 赤外線通信機能やiC通信機能によるデータの送信、microSDメモリーカードへのコピーなどを実行できます。
- FOMAカード動作制限が設定されるデータは次のとおりです。

■ デコメール本文中の画像	■ メッセージR / F本文中の画像	■ きせかえツール
■ iモードメールに添付されているファイル	■ キャラ電	■ iアプリ
■ 画像やメロディ	■ テレビ電話静止画メモ	■ ダウンロード辞書
■ メッセージR / Fに添付されているファイル	■ 画面メモ	■ iモーション
- FOMAカードに保存される設定は次のとおりです。

■ 電話番号表示	■ PIN設定	■ SMS有効期間設定
■ SMSセンター設定	■ バイリンガル	■ SSL証明書
- データ、ファイルの取得時やiアプリの実行時に挿入していたFOMAカードを、別のFOMAカードに差し替えると、これらの操作が実行できなくなります。
以降、データやファイルの取得時に挿入していたFOMAカードを「お客様のFOMAカード」、それ以外のFOMAカードを「他の人のFOMAカード」として説明しています。



お知らせ

- 他の人のFOMAカードに差し替えたときに、FOMAカード動作制限機能が設定されたデータやファイルを待受画面や着信音などに設定できません。
- FOMAカードを他の人のFOMAカードに差し替えると、FOMAカード動作制限機能がはたらく、サイトなどからダウンロードしたデータやファイルを待受画面や着信音などに設定してあった場合、お買い上げ時の設定で動作します。お客様のFOMAカードを挿入し直すと、設定した状態に戻ります。
例：FOMAカード動作制限機能が設定された[メロディA]を着信音に設定したとき
お客様のFOMAカードを抜いたり、他の人のFOMAカードに差し替えたりすると、着信音はお買い上げ時に設定されていた着信音になります。お客様のFOMAカードを挿入し直すと、[メロディA]の着信音に戻ります。
- 赤外線通信機能やデータの送受信機能を使って受信したデータ、FOMA端末で撮影した静止画/連続画像/動画には、FOMAカード動作制限機能が設定されません。
- 他の人のFOMAカードを挿入した状態でも、FOMAカード動作制限機能が設定されたデータやファイルを移動したり削除することはできます。
- iモードメールのメール表示画面で反転表示されている文字などを選択して、**iアプリ**を起動する場合、FOMAカード動作制限機能が設定されていると、起動や取得ができません。
- **iアプリ待受画面**を設定後、他の人のFOMAカードに差し替えると、設定したiアプリを待受で起動できないため、**メイン画面設定**で設定した画像が表示されます。

FOMAカードの機能差分について

FOMA端末で「FOMAカード(青色)」をご使用になる場合、「FOMAカード(緑色/白色)」とは次のような違いがありますので、ご注意ください。

機能	FOMAカード (青色)	FOMAカード (緑色/白色)	ページ
FOMAカードの電話帳に登録できる電話番号の桁数	最大20桁	最大26桁	P.103
FirstPassを利用するためのユーザ証明書操作	利用不可	利用可	P.203
WORLD WINGの利用	利用不可	利用可	P.38
サービスダイヤル	利用不可	利用可	P.399

WORLD WINGについて

WORLD WINGとは、FOMAカード(緑色/白色)をサービス対応のFOMA端末や海外用携帯電話(W-CDMAまたはGSM方式)に差し替えることにより、海外でも同じ携帯電話番号で発信や着信ができる、ドコモのFOMA国際ローミングサービスです。

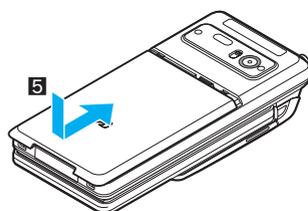
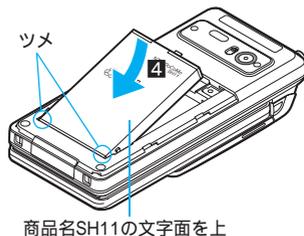
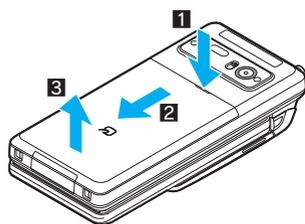
- 2005年9月1日以降にFOMAサービスをご契約いただいた方は、お申し込み不要です。ただし、FOMAサービスご契約時に不要である旨お申し出いただいた方や途中でご解約された方は、再度お申し込みが必要です。
- 2005年8月31日以前にFOMAサービスをご契約で「WORLD WING」をお申し込みいただいていない方はお申し込みが必要です。
- 一部ご利用にならない料金プランがあります。
- 万が一、FOMAカード(緑色/白色)を海外で紛失・盗難された場合には、速やかにドコモへご連絡いただき、利用中断の手続きをとってください。お問い合わせ先については、取扱説明書裏面の総合お問い合わせ先をご覧ください。なお、紛失・盗難されたあとに発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。

電池パックの取り付けかた / 取り外しかた

電池パックは、FOMA 端末専用の電池パック SH11をご利用ください。

■ 電池パックの取り付けかた

FOMA 端末を開いてから両手で持って行ってください。

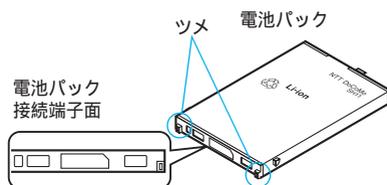


1 リアカバーを矢印の方向(**1**)に軽く押しながら約 2 mm スライド(**2**)させる。

2 矢印の方向(**3**)にリアカバーを持ち上げ、取り外す。

3 電池パックを取り付ける(**4**)。

- 電池パックには取り付け用のツメが付いています。電池パックの商品名SH11の文字面を上に向けて取り付けてください。

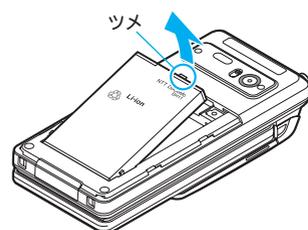


4 リアカバーを取り付ける(**5**)。

- 本体とリアカバーを図の位置に合わせて、リアカバーを押しながらスライドさせます。

■ 電池パックの取り外しかた

必ず電源を切って、FOMA 端末を開いてから両手で持って行ってください。



1 P.39「電池パックの取り付けかた」の操作 1 ~ 2 の手順でリアカバーを取り外す。

2 電池パックを取り外す。

- 電池パックには取り外し用のツメが付いています。ツメの部分に無理な力を加えないよう指などをかけて上方向に取り外してください。

お知らせ

- 無理に取り付けたり、取り外したりすると、FOMA 端末の電池パックとの接続端子(充電端子)が破損することがあります。
- 詳しくは、電池パック SH11の取扱説明書をご覧ください。
- リアカバーはしっかりと閉めてください。不十分だと、リアカバーが外れ、振動で電池パックが外に飛び出すおそれがあります。
- 電池パック接続端子面やFOMA 端末の電池パックとの接続端子(充電端子)が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因ともなりますので、汚れたときは乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- はじめてお使いになるときや電池パックを交換したときは、必ず充電してください。お買い上げの際には、電池パックは完全に充電された状態ではありません。

携帯電話を充電する

充電時のご注意

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず専用のACアダプタ(別売)、DCアダプタ(別売)で充電してからご使用ください。

充電時間の目安とランプ表示について

FOMA端末の電源を切り、電池パックを電池残量の少ない状態から充電したときの充電時間の目安は次のとおりです。

充電器名	充電時間
FOMA ACアダプタ01 / 02	約140分
FOMA DCアダプタ01 / 02	約140分

- 充電中は充電ランプが赤色で点灯し、充電が完了すると消えます。
- 充電ランプが赤色で点滅したときは、電池パックが正しく取り付けられているか確認してください。また、電池パックが寿命のときも赤色で点滅します。
- FOMA端末の電源を入れておいても充電できません(充電中は、ディスプレイの  が点滅します)。充電が完了すると、充電ランプが消灯し、ディスプレイの  が  に変わります。
- 電池温度が高くなった場合、充電完了前でも自動的に充電を停止する場合があります。充電ができる温度になると自動的に充電を再開します。充電停止中は、充電ランプは消灯します(ディスプレイの  は停止中でも点滅します)。

十分に充電したときの利用可能時間(目安)

条 件	電池パック SH11
連続待受時間	約580時間(静止時) / 約440時間(移動時)
連続通話(通信)時間	約200分(音声電話) / 約130分(テレビ電話)
ワンセグ視聴時間	約320分

- 連続通話時間は、電波を正常に送受信できる状態で使用できる時間の目安であり、連続待受時間は、FOMA端末を折りたたんで、電波を正常に受信できる状態で移動した場合の目安です。なお、電池の充電状態、待受画面や省電力モード、不在着信お知らせ、新未読メールお知らせなどの機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態(電波が届かないまたは弱い場所)などにより、通話・待受時間は半分程度になる場合があります。iモード通信を行うと、通話(通信)待受時間は短くなります。iチャネルをご契約の場合は、情報を自動的に受信して更新しますので、通話(通信)待受時間は短くなります。また、通話やiモード通信を行わなくても、画像の撮影や編集、ワンセグの視聴、iモードメールの作成、ダウンロードしたiアプリやiアプリ待受画面の起動、FMトランスミッタ出力、SDオーディオやミュージックプレーヤーの使用などによって、通話(通信)待受時間は、短くなります。iアプリのソフトによって、ダウンロードしたあと通信を行う場合があります。あらかじめ設定することによって、接続を行わないようにできます。
- 実際のご利用時間は、待受と通話の組み合わせとなり通話時間が長くなると待受時間が短くなります。
- ワンセグ視聴時間は、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境により変わります。

電池パックの寿命は

- 電池パックは消耗品です。充電をくり返すごとに1回で使える時間が、次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。また、電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合があります。
- 充電しながらiアプリやテレビ電話、ワンセグの視聴などを長時間行うと電池パックの寿命が短くなることがあります。
- 環境保全のため、不要になった電池パックはNTT DoCoMoまたは代理店、リサイクル協力店などに持ちください。



充電について

- 詳しくはFOMA ACアダプタ01 / 02(別売)、FOMA海外兼用ACアダプタ01(別売)、FOMA DCアダプタ01 / 02(別売)の取扱説明書をご覧ください。
- FOMA ACアダプタ01はAC100Vのみに対応しています。また、FOMA ACアダプタ02はAC100Vから240Vまで対応しています。
- FOMA海外兼用ACアダプタ01はAC100Vから240Vまで対応していますが、ACアダプタのプラグ形状はAC100V用(国内仕様)です。

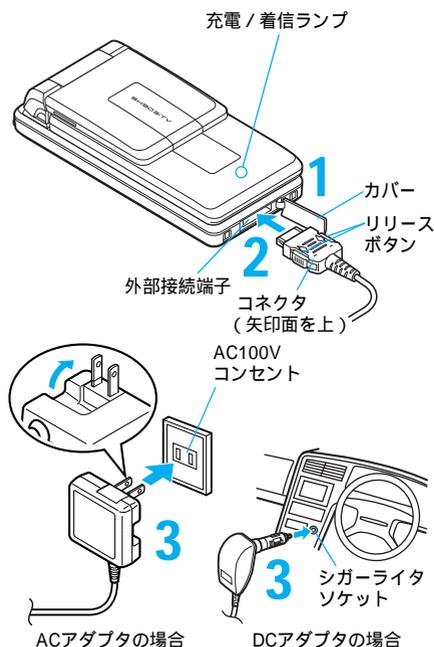
充電時のご注意

- 電源を入れたまま長時間充電しないでください。充電完了後、FOMA端末の電源が入っていると電池パックの充電量が減少します。
このような場合、ACアダプタやDCアダプタは再び充電を行います。ただし、ACアダプタやDCアダプタからFOMA端末を取り外す時期により、電池パックの充電量が少ない、電池警告音が鳴る、短時間しか使えない、などの現象が起こることがあります。
- 電池が切れた状態で充電開始時に、充電ランプがすぐに点灯しない場合がありますが、充電は始まっています。
- 警告音が鳴ったあと、電源が入らない場合は、しばらく充電してください。
- 電池切れの表示がされ、警告音が鳴ってから60秒以内に充電を始めると、通常の状態に復帰します。
- 充電中に充電ランプが赤色で点灯していても、電源を入れることができない場合があります。このときは、しばらく充電してから電源を入れてください。
- 電池残量が十分ある状態で、頻繁に充電をくり返すと、電池の寿命が短くなる場合がありますので、ある程度使用してから(電池残量が減ってからなど)充電することをおすすめいたします。
- 電池パック単体での充電はできません。

ACアダプタ / DCアダプタを使って充電する

[必ずFOMA ACアダプタ01 / 02(別売)、FOMA DCアダプタ01 / 02(別売)の取扱説明書を参照してください]

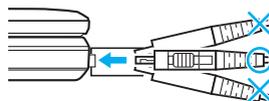
- FOMA端末を開いた状態やサイクロイドポジションでも充電できます。



1 外部接続端子のカバーを開く。

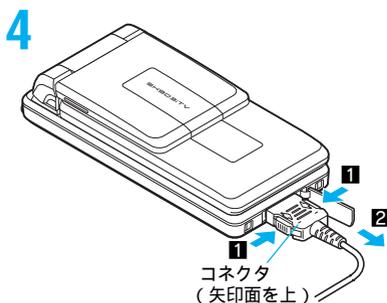
2 ACアダプタまたはDCアダプタの向き(裏表)をよく確かめ、外部接続端子に水平に差し込む。

- コネクタの向きを確かめ、FOMA端末に水平になるようにして、「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。



3 ACアダプタの場合は、プラグを起し、AC100Vコンセントに差し込む。
DCアダプタの場合は、プラグを車のシガーライターソケットに差し込む。

- 充電開始音が鳴り、充電ランプが赤色で点灯します。充電中に着信した場合は、設定した着信ランプの色で点滅します。



4 充電完了音が鳴り、充電ランプが消灯すると、充電が完了する。

- コネクタを取り外す場合は、必ずコネクタの両側にあるリリースボタンを押した状態(1)で、コネクタを水平に抜いてください(2)。無理に引っ張ると故障の原因になります。コネクタを取り外したあとは、外部接続端子のカバーを閉じてください。
- 長時間使用しないときは、アダプタをコンセントまたはシガーライターソケットから抜いてください。

お知らせ

- ACアダプタなどのコネクタは、正しい向き(裏表)や角度で、無理な力がかからないように、ゆっくり確実に接続してください。無理に差し込んだり抜いたりすると、外部接続端子が破損する場合がありますので、ご注意ください。
- 外部接続端子のゴムカバーは、無理に引っ張らないでください。破損する場合があります。
- 充電時FOMA端末の周りに物などを置かないでください。FOMA端末に傷を付けるおそれがあります。

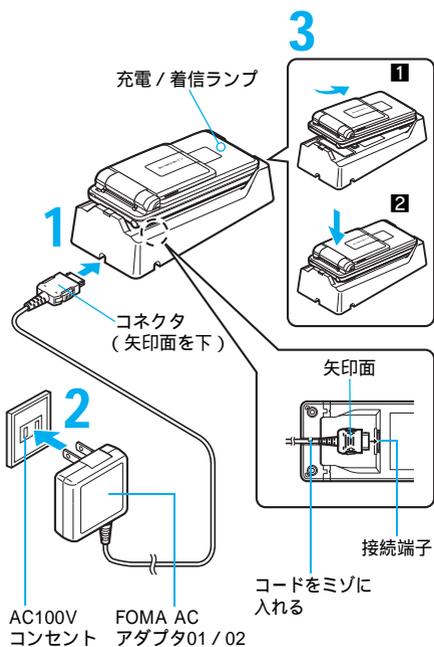
DCアダプタのとき

- 車のエンジンを切ったままで使用しないでください。車のバッテリーを消耗させる場合があります。
- DCアダプタはマイナスアース車専用です(DC12V・24V両用)。
- DCアダプタの電源は、自動車のキースイッチに連動しますが、自動車の種類によっては連動しない場合もあります。自動車から離れるときは、電源が切れていることを確認してください。
- FOMA端末の電源を入れても、イグニッションをOFFにしたり、DCアダプタをシガーライターソケットから抜いたりすると、電源が切れますので注意してください。通話および待受状態を継続したい場合は、FOMA端末に差しているコネクタを先に抜いてください。
- DCアダプタのヒューズ(2A)は消耗品ですので、交換の際はお近くのカー用品店などでお買い求めください。

卓上ホルダを使って充電する

[必ず卓上ホルダ SH13(別売)の取扱説明書を参照してください]

- FOMA端末を開いた状態やサイクロイドポジションでも充電できます。



1 ACアダプタのコネクタの矢印面を下に向け、卓上ホルダの接続端子に差し込む。

- コネクタが卓上ホルダに水平になるようにして、「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。
- 卓上ホルダの接続端子は裏側にあります。

2 ACアダプタのプラグを起し、AC100Vコンセントに差し込む。

3 FOMA端末を卓上ホルダに置く。

- 左図**1**のようにFOMA端末を置いたあと、**2**の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し下げてください。
- 充電開始音が鳴り、充電ランプが赤色で点灯します。充電中に着信した場合は、設定した着信ランプの色で点滅します。

4 充電完了音が鳴り、充電ランプが消灯すると、充電が完了する。

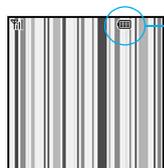
- 卓上ホルダを押さえずに、FOMA端末を持ち上げます。
- 長時間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

お知らせ

- 充電開始音が鳴らないとき(充電開始音量を[サイレント]に設定、またはマナーモードに設定している場合や、電源を切っている場合を除く)や、充電ランプが点灯しないときは、FOMA端末が卓上ホルダに正しく置かれていない場合がありますので、正しく置き直してください。
- FOMA端末を卓上ホルダに置くとき、ストラップを挟まないようにご注意ください。

電池残量の確認のしかた

電池残量の目安は、ディスプレイで確認できます。



	電池残量が十分残っています。
	電池残量が少なくなっています。
	電池残量がほとんどありません。充電してください。
	電池残量がありません(しばらくすると電源が切れます)。
	電池パック充電中です。

- マークのデザインを変更(P.133)した場合、上記の表示と異なる場合があります。

電池残量を音と表示で確認する

1 待受画面で **●** **③** **①** **③** を押す。

- 電池残量のグラフィックが表示されます(残量に応じた音も鳴ります)。
- 電池残量確認音は、ボタン/待受 i モーション音で設定した音量で鳴ります(P.119)。
- 約2秒間経過するか、**CLR** / **●** を押すと、1つ前の画面に戻ります。

グラフィック			
音	ピーピーピー	ピーピー	ピー
状態	十分残っています。	少なくなっています。	電池残量がほとんどありません。充電してください。

電池が切れたら

電源が切れそうになると、「電池がありません 保存していないデータは失われます 動作中の機能は終了します」と表示されます(**●** を押すと表示は消えます)。しばらくすると警告音が「ピピピ…」と鳴ります。右の画面が表示され、端末の操作ができなくなり、約60秒後に電源が切れます。



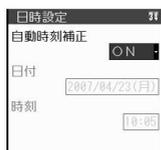
- 音声電話やテレビ電話の通話中は、警告音が「ピピピ…」と鳴り、「電池がありません 保存していないデータは失われます 動作中の機能は終了します」と表示されます。約20秒後に通話が切れると同時に上の画面が表示され、約60秒後に電源が切れます。
- マナーモードを設定しているときは、警告音は鳴りません(通話中を除く)。
- **☎** を押すと、通話中の場合は電話が切れず、電源を切って充電してください。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

- 電源を入れる前にFOMAカードが正しく取り付けられていることを確認してください(☞P.36)。
- FOMAカードが挿入されていない場合[FOMAカード(UIM)を挿入してください]と表示され、FOMAカードエラーが表示されます(☞P.29)。

1 ☞(電源)を2秒以上押す。



- ウェイクアップ画面が表示されるまで時間がかかることがあります。
- ウェイクアップ画面が表示され、初期設定の画面が表示されます。続けて、初期設定(☞P.44)の操作を行ってください。初期設定が完了していないときは、電源を入れるたびに設定画面が表示されます。
- 初期設定が完了しているときは、電源を入れると、右のような画面が表示されます。この画面を「待受画面」といいます。
- [PIN1コードを入力してください]と表示されたときは、PIN1コード(☞P.146)を入力します。
- [圏外]が表示されているときは、サービスエリア外、または電波の届かない場所にいます。表示が消えるところまで移動してください。



待受画面

お知らせ

- FOMAカードを差し替えたときは、電源を入れたあと4～8桁の**端末暗証番号**を入力する必要があります。正しく入力されると待受画面が表示されます。5回誤った端末暗証番号を入力した場合は、電源が切れます(ただし再度電源を入れることは可能です)。

電源を切る

1 ☞(電源)を2秒以上押す。

- 電源が切れるまで時間がかかることがあります(電源が切れるまでディスプレイに終了画面が表示されます)。

お知らせ

- 外部機器との接続は、通信が終了していることを確認したうえで、FOMA端末の電源を切ってから行ってください。

初期設定

初期設定を行う

はじめてFOMA 端末の電源を入れると自動的に初期設定画面が表示されます。各設定項目はメニューからも設定できます(初期設定が完了しているときは、待受画面が表示されます)。

- 日時設定 ■ 端末暗証番号変更 ■ ボタン / 待受 i モーション音設定
- プッシュトーク番号通知設定 ■ ソフトウェア更新確認
- 設定されていない項目があるときは、FOMA 端末の電源を入れるたびに、設定画面が表示されます。

1 日付・時刻を設定する(☞P.45)。

- 待受画面で☞(B)を押すと、初期設定をすることができます。
- 日時は、2001年1月1日 00:00から2050年12月31日 23:59まで設定できます。

2 端末暗証番号を登録する(☎ P.145)。

- お買い上げ時は、[0000]に設定されています。

3 ボタン / 待受 i モーション音を設定する(☎ P.119)。

ボタン / 待受 i モーション音を鳴らす	①
ボタン / 待受 i モーション音を鳴らさない	②

4 プッシュトーク番号通知を設定する(☎ P.94)。

- プッシュトーク番号の [通知]/[非通知]を選んで○を押します。

5 ソフトウェア更新確認を設定する(☎ P.453)。

- [はい]を選んで○を押します。
- ソフトウェア更新が起動し、ソフトウェア更新が必要かどうかをチェックします。

お知らせ

初期設定を中止するとき

- 設定中に [戻る] を押します。日時設定は中止しても必ず設定されます。

日時設定

日付・時刻を合わせる

お買い上げ時 自動時刻補正: ON

FOMA 端末の日付と時刻を設定します。自動的に日時を補正するように設定できます。

1 待受画面で○ [3] [4] を押す。



- 料金上限通知設定が [有効] に設定されている場合は、日時設定の際に端末暗証番号の入力が必要です。
- 時刻は24時間制で表示されます。

2 [自動時刻補正] を選んで○を押し、[ON]/[OFF] を選ぶ。

自動的に日時を補正するとき	[ON] ○ ●
日時を入力するとき	[OFF] ● ○ [日付] ● 日付を入力 ● [時刻] ● 時刻を入力 ● ○ ● ● 24時間制で入力します。また、月日・時刻が1桁(1~9)のときは、01~09のように前に「0」を付けます。 ● ○で数字を選ぶこともできます。また、入力を間違えたときは、○でカーソルを移動して、入力し直してください。

お知らせ

- 設定した日付・時刻は、電池パックを交換する場合にも保持されますが、約1週間以上電池パックを外すか、電池残量のない状態で放置するとリセットされることがあります。そのときは、充電してから設定し直してください。
- 日付・時刻を正しく設定しないと、**リダイヤル**、**着信履歴**、**音声電話伝言メモ**、**テレビ電話伝言メモ**、カメラ画像のタイトル・撮影日時などで日時が正しく記録されません。また、**自動電源 ON / OFF**、**アラーム**、**スケジュール**、**ToDoリスト**、**SSL通信(認証)**、**i アプリ自動起動**、**i アプリDX起動**、**視聴予約**、**録画予約**など時計を利用する機能が正しくご利用になれません。
- 料金上限通知設定のリセット通知を設定中に日時設定を翌月以降に変更した場合、待受画面に「リセット時刻経過」と表示されます。

お知らせ

自動時刻補正を[ON]にしたときについて

- ドコモネットワークの時刻情報をもとに、自動的に時刻を補正します。
- 自動時刻補正を[ON]にしても、しばらく時刻が補正されない場合があります。自動時刻補正を有効にするには、電源を入れ直してください。
- 電波状況によっては時刻を補正できない場合があります。
- 数秒程度の誤差が生じる場合があります。

発信者番号通知

相手に自分の電話番号を通知する

音声電話やテレビ電話をかけるときに、相手の電話機(ディスプレイ)に自分の電話番号(発信者番号)を表示させることができます。

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。通知するかしないかの設定については、十分にご注意ください。
- 発信者番号通知機能は、相手の電話機が発信者番号表示が可能な場合のみ、利用できます。

お客様の電話番号を通知するかどうかを設定する方法は、次のとおりです。

	設定方法	番号を通知する	番号を通知しない
あらかじめ設定しておく方法	待受画面で \odot (4)(5)(2)を押し、ネットワーク暗証番号を入力する(P.144)	[はい]に設定する	[いいえ]に設定する
電話をかけるときに指定する方法	電話番号の前に「186」/「184」を付ける 電話番号を入力して、サブメニューから選ぶ(P.57)	「186」を付ける $\textcircled{2}$ (2)(1)	「184」を付ける $\textcircled{2}$ (2)(2)

- 発信者番号通知は、[図] で設定することはできません。
- 発信者番号通知の設定を確認するときは、待受画面で \odot (4)(5)(1)[設定確認]を押します。
- 発信者番号通知の設定内容より、電話発信するときの指定が優先されます。電話をかけるときに何も指定しないと、発信者番号通知の設定内容に従います。
- 電話をかけるとき指定する方法は、プッシュトーク発信するときにも有効です。ただし、電話番号の前に「186」や「184」を付ける方法では設定できません。プッシュトークの番号通知設定はP.94を参照してください。
- 発信者番号通知設定を「番号を通知する」にしても、プッシュトークの番号通知設定を[非通知]にしているときのプッシュトーク発信履歴から発信した場合は、発信者番号は通知されません。

電話番号表示

自分の電話番号を確認する

1 待受画面で \odot (0)を押す。



電話番号表示画面

- 音声電話中は $\textcircled{4}$ (4)、テレビ電話中は $\textcircled{8}$ (8)を押します。
- 電話帳の機能別ロック中は、端末暗証番号を入力して \odot を押します。
- 所有者情報の確認・登録・変更については、P.382を参照してください。